

# 交番勤務

交番勤務員は、昼夜のパトロール、遺失・拾得物の受理、様々な相談や事件対応、地理案内や各家庭を訪問する巡回連絡等を行い、県民に最も身近な立場で、鳥取県の安全と安心を守っています。

## 交番勤務員の一日（例）

- 8:30  
朝会（指示・連絡）
- 9:00  
巡回連絡  
（地域の実情把握等）
- 12:00  
休憩
- 13:00  
在所勤務（書類作成、地理案内等）
- 14:00  
巡回連絡
- 17:00  
休憩
- 18:00  
警ら（職務質問、パトロール等）
- 20:00  
休憩
- 22:30  
警ら
- 翌 2:30  
休憩
- 翌 7:00  
立番（登校時の見守り等）
- 翌 8:30  
勤務時間終了



警察官になり、人の気持ちに寄り添うことの大切さを感じます。様々な方と関わり、どういった言葉をかければ安心してもらえるのかをよく考えて声を掛けるようにしています。警察に相談して良かったと思ってもらえるように、これからも人の気持ちに寄り添った対応を心がけていきたいです。



一番のやりがいは、人のために働けるということだと思います。110番通報を受理すれば、助けを求めている人のところに急行し、その人の力になることができます。大変な時もありますが、誰かのために働くことにやりがいを感じます。

## 勤務形態

交番勤務員は、交替制勤務と呼ばれる勤務形態で働きます。（交替制勤務例）

月	火	水	木	金	土	日	月
当番	非番	週休日又は日勤	当番	非番	週休日	当番	非番

## その後の勤務について

交番勤務員として警察官の仕事の基本を学んだ後、各自の適性や能力、本人の希望などにより各部門（地域、生活安全、刑事、交通、警備、警務）に進むことになります。



職員からのメッセージは採用情報ウェブサイトに掲載中！

Next P.08  
各部門紹介

警察署地域課（管区機動隊）  
巡査部長 平成 29 年採用



鳥取県警察は、他府県警察に比べて職員が少ないため、若手警察官が即戦力となります！

## 地域警察

- ◇交番・駐在所での地域安全活動
- ◇職務質問・パトロール
- ◇事件・事故発生時の初動対応
- ◇110 番通報の受理・指令
- ◇鉄道施設内等の犯罪予防活動
- ◇山岳遭難・水難事故の救助活動

### ■仕事内容

管区機動隊に所属し、普段の勤務では、パトカーに乗り、鳥取警察署管内をパトロールしています。管区機動隊としての業務では、要人警護や自然災害への対応のため、全国各地に赴き、活動をしています。

「パトロールをしてくださって、ありがとうございます。」「警察の方が来てくださって助かりました。」等、感謝の言葉を言われた際に、やりがいを感じます。

### ■警察組織の魅力

警察は日々の勤務において、様々な事件・事故の対応を行います。その業務の特殊性から判断や対応に苦勞をする場面も当然あります。

しかし、警察は個人ではなく、警察組織として事件・事故の対応にあたるため、どんなに苦しい場面でも、「自分一人ではない、心強い仲間がいる。」と思えることは警察組織の魅力です。



## 生活安全警察

- ◇犯罪抑止対策
- ◇サイバー犯罪捜査
- ◇ストーカー・DV対策
- ◇少年非行防止、少年事件捜査
- ◇悪質商法などの生活環境・経済事犯の捜査
- ◇風俗営業、銃砲刀剣類、古物営業等許認可事務

### ■仕事内容

地域の犯罪発生状況から、主に防犯講習や街頭啓発など、犯罪を未然に防ぐための活動をしています。また、県民から寄せられる迷惑行為や家庭問題などの生活に関する相談も受け付け、対応方法や必要な情報提供、必要があれば関係機関への情報共有や連絡なども行っています。相談の内容によっては、犯人の取調べや被害者からの聞き取り、防犯カメラ等の精査などの捜査を行います。

### ■やりがい

生活安全係では、数多く寄せられる相談の中から、事件等に発展するおそれのあるものについては、必要があれば行為者に警告することや関係機関等と連携するなどし、犯罪の発生を未然に防いでいます。

対応する中で、相談者から「話を聞いてもらえてよかった、ありがとう。」などと言われた際には少しでも役に立てたという実感がわきます。

一人でも多くの方が犯罪被害に遭わないようにという思いで日々勤務しています！

警察署生活安全課  
巡査 令和 3 年採用





剣道特別訓練員として、中国四国管区大会での優勝を目標に、同僚と切磋琢磨しながら日々稽古に励んでいます！



警察本部機動隊  
巡査長 平成 31 年採用



## 警備警察

- ◇テロ・ゲリラ事件等への対策・取締り ◇要人の警衛・警護
- ◇密入国事件、不法滞在者の取締り
- ◇災害発生時の被災者救助や避難誘導
- ◇祭典・イベント等における雑踏警備、デモ警備

### ■仕事内容

機動隊は大規模自然災害への対応や、過酷な救出救助現場で活動を行う専門部隊です。専門的な技術を必要とする水難事故や災害現場での救出救助等に対応するための訓練のほか、有事の際に迅速に対応できるよう、装備品や資機材の点検・整備等を実施しています。

### ■警察官を志望した理由

小学生の頃、実家の目の前で事件が起き、当時はとても不安な毎日を過ごしていました。しかし、その際に対応して下さった警察官の優しい声掛けで安心して生活することができ、自分も同じように地域住民の助けになりたいと思うようになりました。また、幼い頃から剣道を続けており、全国的にも強い選手のほとんどが警察官ということもあり、自分も憧れの先輩や選手のように強くなりたいと思い、警察官を志望しました。

## 刑事警察

- ◇殺人、強盗などの凶悪事件捜査 ◇窃盗事件捜査
- ◇鑑識活動 ◇汚職や詐欺、選挙違反などの知能犯事件捜査
- ◇暴力団・外国人犯罪組織による事件の捜査
- ◇DNA型鑑定などの科学捜査

### ■仕事内容

殺人、強盗、傷害、性犯罪等の凶悪犯罪の事件捜査として、防犯カメラの精査、被疑者の逮捕や取調べ、被害者からの聴取等を行っています。強行犯係で取り扱う事件は人の生命や被害者の人生を大きく左右するものが多く、捜査に携わる者として大きな責任感と被害者からの感謝の言葉や被疑者の逮捕の瞬間にやりがいを感じます。

### ■将来の目標

近年、女性警察官が必要となる事件現場も増加傾向にあり、やりがいを感じる一方で、被害者対応等で自身の力不足を感じることも多くあるため、被害者のことを第一に考え、寄り添うことができる女性警察官になりたいと思います。

一人一人が犯罪の予防、早期解決を目指し、日々懸命に職務に邁進していて、とてもやりがいのある職場です！



警察署刑事課  
巡査 令和 4 年採用



警察署交通課  
 巡查 令和2年採用



仕事と家庭、プライベートの両立ができ、家族との時間も確保  
 ができるため、家族旅行にも行けます！



# 交 通 警 察

- ◇交通事故抑止対策・交通安全教育
- ◇交通規制・交通管制
- ◇交通事故・事件捜査
- ◇運転免許業務
- ◇交通指導取締り
- ◇交通事故分析

## ■仕事内容・やりがい

悲惨な交通事故をなくしたいという思いで、交通課で勤務しています。交通事故抑止対策として、交通指導取締り・保育園や学校での交通安全講習等、方法は様々です。

警察官になって、初めて腹話術をしました。各施設の講習で披露した際に、「また講習に来てね。」「勉強になりました。」との感想をいただいた時、とてもやりがいを感じます。

## ■警察官を志望した理由

私は以前、車のディーラーで会社員をしていました。その際私の担当していたお客様が交通事故に遭い、けがをしてしまいました。その出来事をきっかけに、悲惨な事故を一件でも減らしたいと思い、警察官になることを決意しました。



# 警 務 警 察

- ◇職員の採用、人事管理
- ◇福利厚生、健康管理
- ◇各種教養・訓練
- ◇被害者支援
- ◇装備品調達
- ◇留置管理業務
- ◇予算管理
- ◇情報管理業務
- ◇広報

## ■仕事内容・やりがい

留置管理課の仕事は、警察の留置施設の管理と被留置者の逃走や自殺等事故防止を図り、被留置者に対して食事や入浴等の適切な処遇を行うことです。相勤者と連携し、被留置者に対して適切な処遇を行い、被留置者の心身に事故を生じさせることなく無事に拘置所等への移送や釈放に繋がれた時にやりがいを感じます。

## ■警察官になってよかったこと

交番で勤務していた当時、パトカーに乗ってパトロールをしていると、保育園児や小学生が手を振ってくれたり、敬礼してくれてとても嬉しかったです。

県民をしっかり守らないとという気持ちが一層高まりました。

警察署留置管理課  
 巡查 令和5年採用



鳥取県は地域のつながりが強いので、県民との距離が近く、  
 県民に寄り添う活動が盛んなところが魅力です！

# 出産・育児の 休 暇 ・ 制 度

鳥取県警察では、全ての警察職員が仕事と家庭を両立しつつ能力を発揮できるよう、出産・育児支援に関する様々な休暇・制度が用意されています。

また、女性職員だけではなく男性職員も育児休業を積極的に取得しており、取得率は全国的にも高水準を維持しています。

男性職員の育児休業取得率

令和6年 **91.0%**

## Interview

### 育児休業を取得した男性職員を直撃

#### 取得状況

第1子16日、第2子37日、第3子60日

通算113日取得！

Q. 育児休業を取得したきっかけは？

A. 第1子の時も、第2子の時も育児休業を取得して、家族と大切な時間を過ごすことができたので、子どもが生まれてくる時は必ず取得しようと思っていました。

Q. 取得にあたって準備したことはありますか？

A. 仕事でお世話になっている部外の方々には、事前にご挨拶をさせていただきました。上司には出生予定の半年ほど前から育休取得の希望を伝えました。職場の理解もあり、予定日より2週間ほど早く産まれましたが、スムーズに育休を取得することができました。

Q. 育児休業を取得した感想を教えてください。

A. これまでの経験から育児の基本は理解していたので、育休を取得することで更に余裕が生まれました。各種休暇制度も活用し、約2カ月半ほど仕事から離れましたが、妻の負担をなるべく減らしてあげられるよう、上の子二人を連れて遊びに行ったり、家族と過ごす時間が確保できたので、みんなとても喜んでくれました。ただ、妻は産まれたばかりの子の世話につきっきりになってしまうので、上の子の身の回りのことや、家事をするためにも、もっと長期間の育休を取得しても良かったなとも思いました。



警察署地域交通課  
巡査長  
平成25年採用

#### 家族の感想

育児や家事を率先してやってくれたこともありがたかったですが、一番は、一人ではなく一緒に育児を出来ていることが心強く、とても嬉しかったです。

上司と部下の理解もあり、16日間の育児休業を取得しましたが、管理職でも取得できる組織環境となったことに感謝しています。

育児休業を取得したことで、育児や家事の大変さなど、妻の苦勞を知る良い機会となりました。取得後も育児や家事について、やれることはどんどんやろうという気持ちになり、取得して良かったと感じています。

育児休業は制度や組織の方針としてではなく、取得したことで得るものも多いと実感したので、周囲にも取得を推奨しようと思っています。(40代警部)



### 管理職も取得！



# 職員の声

## — 憧れの白バイ隊員に

私は、民間企業から警察官に転職しました。その理由は、小さい頃からの白バイ隊員になるという夢を諦めきれなかったためです。警察官になるために、仕事の合間に勉強をして、鳥取県警の採用試験に合格することができました。念願の白バイ隊員として仕事ができることに感謝しながら、日々、運転技術を向上させるための訓練を行っています。

## — 交通事故を防ぐ

交通指導取締りなどの活動を通じて、自動車や自転車、歩行者が、お互いに尊重し合う「思いやり」と「ゆずり合い」の気持ちを育み、交通事故を1件でも減らし、県民の方が安全で安心に暮らせるようになれば嬉しいです。子どもや地域の方々に声をかけてもらえることも多く、やりがいを感じる毎日です。



交通部交通機動隊  
巡査長  
令和3年採用

## — 地域の信頼あってこそ

交番で勤務しており、事件、事故の事案対応、管内の住民や事業所を把握するための巡回連絡、児童の登下校時におけるパトロール活動等を行うほか、交番に来られた方への地理教示や、相談への対応も行っています。

交番勤務は、地域の方の信頼があってこそ成り立つ活動であると考えているため、巡回連絡や登下校時の見守り活動等を積極的に行い、地域住民との交流を深めています。対応した時に、市民の方からの「ありがとうございました。」と、感謝の言葉を聞くときに仕事のやりがいを感じます。

事案の内容によっては長時間対応することもあり、体力的にも大変なことも多くありますが、対応を終了し、市民の方から感謝と労いの言葉をもらえると、私たちの活動が市民の役に立っているのだと感じます。



警察署地域課  
巡査  
令和6年採用

## — 生まれ育った鳥取県のために

私は人の役に立つ仕事をしたいと思い警察官を志望しました。

大学は県外の大学に進学しましたが、生まれ育った鳥取県の安心安全を守って、地元役に立ちたいと思い、鳥取県警を志望しました。

## — 悪質な犯罪者の検挙を目指して

私は現在、大きな社会問題となっている特殊詐欺の事件捜査に携わっています。

特殊詐欺は、被害金額も大きく、被害に遭われた方の日常を奪い取る悪質な犯罪です。刑事として犯罪を捜査し、犯人を逮捕・刑罰を科すことが、被害者への最大の救済だと考えています。犯人を検挙して、被害者の方の無念を晴らすとともに、平穏を取り戻すことが、私の仕事のやりがいです。



警察署刑事課  
巡査長  
平成30年採用

## — 「パパと刑事になる」

娘が小さな頃から「警察官になりたい。パパと刑事になる。」という夢を持ってきています。その夢を応援できるのは、警察組織が職員1人1人に対するワークライフバランスの向上と、その人のライフスタイルに合った仕事ができるという、働きやすい職場環境を実現しているからです。また、スキルアップに向けた各種研修、教養制度もあり、自分の求める知識・技能の向上に努めることができるのも魅力の1つです。

## 女性職員の活躍

鳥取県警察では、多くの女性職員が生き生きと働いています。

交番勤務はもちろんのこと、防犯や広報、刑事、白バイ隊員など活躍の場も様々です。また、福利厚生制度を始めとした各種制度も整っているため、子育てをしながら仕事を続けている職員も多くいます。鳥取県警察は、性別にかかわらず、全ての職員にとって働きやすい職場を目指しています。

## — 感謝の言葉をいただける瞬間

地域の生活の安全と安心を守る活動として、特殊詐欺や侵入盗等の防犯対策、各施設での不審者対応訓練、防犯教室等を開催しています。住民の皆さんと協力し、「犯罪を未然に防ぐ」ことを使命として頑張っています。地域の方から「被害にあわずにすみしました。」と、感謝の言葉をいただける瞬間に大きな達成感があります。

## — 家族とのかけがえのない時間を

休日は4人の子どもたちとサッカーの応援に行き、みんなで楽しい時間を共有しています。家族旅行の計画を立てることが、毎日の楽しみとなっています。



警察署生活安全係  
警部補  
平成18年採用

## — 地域を守る最前線で

駐在所勤務では、受持ちの世帯を一軒ずつまわる巡回連絡、特殊詐欺の被害防止や交通安全の講習を行っています。また、事件や事故が発生すれば初動措置や初動捜査をしています。駐在所勤務は地域の安全を守る最前線であり、住民の方との信頼関係を築きながら一人ひとりに寄り添える点にやりがいを感じています。小さな相談にも応え、地域住民の方に安心感を与える大切な役割を担っていると感じています。

## — 育児と仕事を両立

現在2歳の双子の子どもがいます。子育てに関する休暇が取得しやすく、育児をしながら仕事を続けられるところが魅力です。休日は子どもたちと公園で思いきり遊んだり、近所を散歩したりと自然の中で体を動かす時間を大切にしています。



警察署地域課(駐在所)  
巡査長  
平成27年採用